

氏 名： 西川美由紀
学 位 の 種 類： 博士(感染制御学)
学 位 記 番 号： 博感制第26号
学位授与の要件： 学位規則第4条第1項該当
学位論文題目： 医療用ニトリルゴム手袋の連続アルコール手指消毒による劣化に関する
検討
研究指導教員： 森屋恭爾（木村 哲）
副研究指導教員： 菅原えりさ 佐伯康弘 梶浦工
論文審査委員：（主査） 森屋 恭爾 （副査） 吉川 徹
（委員） 遠藤 博久

論文審査結果の要旨

新型コロナウイルス感染症流行にともない致死率が高い信仰感染症に医療従事者が従事する際二重手袋、および備蓄手袋の劣化が問題となる状況を認め手袋の連続使用、温度以外の劣化について検討が求められていた。

西川美由紀氏は実際に市販されている医療用ニトリル手袋を対象に物理的な劣化程度を評価する引張試験を立案し、連続アルコール手指消毒による医療用ニトリル手袋の劣化に関する検討を行った。このモデルは広く知られている温度上昇に伴う医療用ニトリル手袋劣化にも応用可能である。今回市販されている医療用ニトリル手袋の連続アルコール手指消毒の連続使用回数等の具体的な数値を示した新規性を有する研究である。

上記の内容について3名の審査において確認し、博士号にふさわしい内容であると認めた。

令和6年2月5日

論文審査委員（主査） 森屋恭爾